

# らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

昨日で5月が終わりましたね。

6月は梅雨で鬱陶しいですが、今月も頑張っていきましょう。

さて本題。

小説家になろうの公式企画「夏のホラー」が今年も開催決定しました。

以下リンク。

7月の本サイトオープンに先駆けて、現在はティザーサイトが公開中です。

【夏のホラー 2017】

<http://horror2017.hinaproject.com/>

今年の公式テーマは、廃園になった遊園地。

その遊園地には妙な噂が複数あり、そのどれかをテーマにして小説を書く、というのが今回の企画の趣旨です。

なお噂の詳細は上記サイトで確認できますが、さすがにホラー企画だけあってどれも怖く、想像力を刺激される内容になっていました。

うーん……。

自分が書くならミラーハウスかなあ……。

この設定の中でどれが一番怖いかは、人によって意見が違いそうで、その辺も面白そうな企画ですよ。

というわけで。

ホラーが苦手でない皆様は是非、詳細をチェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

カクヨムラジオのパーソナリティを務める声優の羽多野渉さんがこの度アーティストブックを出版されました。

それを記念してポエムコンテストが開催される模様です。  
詳細はカクヨム公式ブログの該当ページをご覧ください。

[【『Wataru Hatano 5th Anniversary ☆ Artist Book Grateful』発売記念！羽多野渉“グレートフル”ポエムコンテスト】](#)

上のページにお題写真が2枚載っています。  
今回はその写真に相応しいショートポエムを募集するとか。

写真の内容は公園背景の爽やかな物が1枚と、ワイルド系（やんちゃ系？）の1枚となっています。

- ・ 募集期間 6月1日（木）～6月12日（月）
- ・ 規定字数 80字以内（下限はないので短くても大丈夫）
- ・ 結果発表 6月放送予定の「カクヨム放送局 Vol.13」内で発表
- ・ 賞 羽多野さんの自筆サイン入り生写真と図書カード1万円分（2名様）

小説家デビューに直接つながる賞ではないですが、こういう気軽に挑戦できる企画も面白いですね。

というわけで。

羽多野さんファンの参加はもちろんですが、写真を見て何かイメージが浮かんだ皆様も、チャレンジしてみたいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

第 188 回コバルト短編小説賞の結果が発表されました。  
今回は応募数 304 本の中から 4 本が最終選考へと進んだようです。

以下リンク。  
お名前のあった皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award/no188/>

入選作の選評をチェックしましたが、前回に引き続き、今回も行空きに関するアドバイスが。

長いので詳細は省きますが「場面が変わっていないのに行を空けると混乱の元になる」という感じの指摘でした。

強調したい台詞の前後を空けるのは、プロの作品でもたまに見る手法ですが、ただまあ乱発はよくないということで、自分も心にとめておこうと思います。

あと気になったのは、編集Bさんの言葉。

『上達したい気持ちがあるなら、すべての批評やアドバイスを、「自分に語りかけられているもの」として受け止めてほしい』

載っている選評は入選作に対するものですが、自分へのアドバイスに置き換えて読めば、確かに色々なことがたくさん吸収できますよね。

特にコバルト短編は複数視点の選評が魅力ですし、ウェブ化した今はいつでもどこでも読めるので、これからは欠かさずチェックしたいと思いました。

こんにちは、らくだです。

そろそろ全国的に梅雨入りの時期ですね。

雨の日は何かと憂鬱ですが、家にこもって物書きするチャンス(?)でもあるので、前向きに過ごしたいです。

さてさて。

オーバーラップ文庫大賞(2月締切)の2次発表がありました。

自分は残念ながら1次で落選済みですが、それはまあいいとして、いつも通りリンクを載せておきます。

通過者の皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】

<https://over-lap.co.jp/bunko/award/2016/announcement.aspx>

- ・ 応募総数 189 本
- ・ 1次通過 28 本 (約 15%)
- ・ 2次通過 7 本 (約 4%)

なお前回は4ターンだったOVLですが、今回から2ターンに戻ったため、締切の回数が去年と比べて減りました。

オバラプ常連の皆様はご存知かと思いますが、これから投稿を考えている方がもしあれば、応募要項の再チェックをおススメいたします。

【応募要項】

<https://over-lap.co.jp/bunko/award/award02.aspx>

こんにちは、らくだです。

前に紹介した「オタクのための収納ルール」ですが、続きがUPされていたので、第1回～第3回のリンクをまとめて載せておきます。

【並べ方に法則を持たせよ！ オタクのための収納ルール 1】

<http://www.lettuceclub.net/news/article/110092/>

前回紹介した記事。

書籍やフィギュアの収納方法について。

【つるす収納で動線確保！ オタクのための収納ルール 2】

<http://www.lettuceclub.net/news/article/110188/>

つるす収納で壁のスペースを有効活用しようという記事。

服やカバンの収納術なのでオタク以外にも普通にオススメ。

【かさばるものには専用スペースを！ オタクのための収納ルール 3】

<http://www.lettuceclub.net/news/article/110303/>

散らかりがちな雑貨の収納方法について。

記事の内容よりもライターさんの私物にビビる。

金属ヘルムとかオノとか、そりゃあ収納に困るだろ！

第2回の記事にも載っていますが、部屋をキレイに保つコツは、片付け自体を習慣化することです。

そもそも部屋がキレイならば、片付けるのも簡単ですからね。

まあ習慣化するのが難しいからこそ、どんどん汚れていくわけですが……（汗）

とにかくそういうわけで、収納術にお悩みの方がもしあれば、リンク先の記事をチェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

KADOKAWA がリリースしたスマホアプリ、その名も「ラノゲツクール」が、カクヨムと機能連携するそうです。

ラノゲツクールは従来の RPG ツクールとは違い、ゲーム作成のための複雑な操作は必要なく、文章を書くことだけに特化したアプリだとか。

詳しくは公式ブログの告知をご覧ください。

【「ラノゲツクール」とカクヨムの連携機能】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/lanoge\\_tkool](https://kakuyomu.jp/info/entry/lanoge_tkool)

この連携機能を使うと、カクヨムに投稿した小説の文章を、ゲーム用のシナリオとしてアプリに取り込める模様です。

もちろん連携せずにスマホで書くことも可能ですが、長い文章を載せたい時は、パソコンで打ち込む方が作業しやすいですからね。

しかし、それにしても。

前に紹介した羽多野さんのポエムコンテストしかり、最近のカクヨムは色々な角度から、新規ユーザーを取り込もうとしているなーと感じます。

オープン当初は書き手ばかりの印象でしたが、今はワナビ以外のユーザーも結構増えているようですし、この先もっと多様な層に支持されるサイトになって欲しいなあって。

最近すっかり放置気味になってますが、今は開催中のコンテストも複数ありますし、自分もまた活動しようかなと思います。

こんにちは、らくだです。

先日、今年初めて蚊を目撃しました。  
そろそろ防虫対策が必要な季節かもしれません。

さてさて。

蚊取り線香などを製造するアース製薬が、「EARTH Act For Life AWARD」という、短編小説の公募企画を開催するようです。

詳細は下記。

募集テーマは「家族を思う気持ち」だそうです。

【応募要項】

[http://bookshorts.jp/earth\\_act\\_for\\_life\\_award](http://bookshorts.jp/earth_act_for_life_award)

[http://www.earth-chem.co.jp/news/topics/pdf/2017/170601\\_03.pdf](http://www.earth-chem.co.jp/news/topics/pdf/2017/170601_03.pdf)

- ・ 募集内容 「家族を思う気持ち」をテーマにした短編小説
- ・ 応募方法 ウェブ投稿のみ受付（書式は Microsoft Word）
- ・ 規定字数 1,000 字～10,000 字
- ・ 最終締切 2017 年 9 月 30 日（土）
- ・ 大賞特典 賞金 50 万円&ショートフィルム化
- ・ 月間アース賞 アース製薬製品詰め合わせをプレゼント

この応募要項を見る限り、受賞しても書籍化はされないようですが、ショートフィルム化もそれはそれで魅力的ですよ。

というわけで。

ご興味を持たれた皆様は詳細をチェックしてみてください。



## 第2回モーニングスター大賞- 2017.06.08 Thu

---

こんにちは、らくだです。

第2回モーニングスター大賞の開催が決定した模様です。

ちなみにモーニングスター大賞は、新紀元社×小説家になろうのコンテストで、第1回は昨年7月に開催されました。

その時の応募数は4,898本。

かなり多いですしこの流れだと毎年恒例になりそうですね。

### 【応募要項】

[http://www.shinkigensha.co.jp/morningstar\\_contest/youkou.html](http://www.shinkigensha.co.jp/morningstar_contest/youkou.html)

### <主な特徴>

- ・ 字数制限なし
- ・ 作品ジャンル不問
- ・ 締切は2017年9月1日（金）
- ・ 受賞作品は最低3巻までの出版を保証
- ・ さらに受賞者には新紀元社の資料本100冊プレゼント
- ・ 字数が少なかったりポイント0の作品でも受賞のチャンスあり
- ・ 『星球大賞2感想希望』というキーワードを入れると、編集スタッフが約200作品に感想をつけてくれる

気になるのは「資料書籍100冊プレゼント」ですが、下記ページの中ほどから、前回の受賞者さん達の写真ツイートを確認できます。

### 【コンテストの特徴】

[http://www.shinkigensha.co.jp/morningstar\\_contest/point.html](http://www.shinkigensha.co.jp/morningstar_contest/point.html)

さすがに100冊となると凄い迫力ですし、どんな本が貰えるかチラリと見えますので、投稿予定の方々はチェックしてみてもいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

紹介するのを忘れていましたが、今月もパブー版を配信しました。

今回で 65 冊目です。

ブログ本体ともどもよろしくお願ひします。

【らくだ図書館 (65)】

<http://p.booklog.jp/book/115157>

さて、話は変わりますが。

このたびカクヨム公式ブログに、利用上の注意が掲載されました。

以下リンク。

割と当たり前の内容ではありますが、この機会に再確認しておきたいですね。

【カクヨムを利用する上で、注意していただきたいこと】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2017/06/09/120000>

<主な内容>

- ・盗作や盗用をしてはいけません
- ・誹謗中傷をしてはいけません
- ・おすすめレビュー、応援、フォローの強要をしてはいけません
- ・カクヨムでは、1 ユーザー 1 ID です

今このような注意喚起が出たということは、残念な話ですが、こういう違反者が多いのかもしれないね。

その気持ちはわからなくもないですが、自演や盗作で人気になっても意味がないですし、マナーを守って楽しく創作活動したいところです。

## ビーンズの1次結果 - 2017.06.10 Sat

---

こんにちは、らくだです。

今年は梅雨の割に雨が少ない感じですよ。

ジメジメしていると気分も滅入るし、このままの状態が続いて欲しいです。

さてさて。

6月9日に第16回ビーンズ小説大賞の1次発表がありました。

てっきり7月発表かと思っていたのですが、今年は進行が早いのか、2次発表も今月下旬と予告されています。

何はともあれ以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://shoten.kadokawa.co.jp/beans/awards/>

- ・ 応募総数 363 本
- ・ 1次通過 29 本
- ・ 通過率 約8%

去年は353本だったので、応募数はあまり変わらず。

ただし来年からカクヨム応募が可能になるので、それに伴い、応募総数もググーンと増えそうな予感がします。

(次回の応募要項は通過リストの下に載っています)

まあ来年のことも気になりますが、まずは今年の2次発表が先ですね。

この中からどの作品が通過するのか、サイトの更新を楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

今年も電撃の応募総数が発表されました。

せっかくなので過去のデータと一緒に載せておきます。

- ・ 第 16 回 (2009 年) 4,602 本
- ・ 第 17 回 (2010 年) 4,842 本
- ・ 第 18 回 (2011 年) 5,293 本
- ・ 第 19 回 (2012 年) 6,078 本
- ・ 第 20 回 (2013 年) 6,554 本
- ・ 第 21 回 (2014 年) 5,055 本
- ・ 第 22 回 (2015 年) 4,580 本
- ・ 第 23 回 (2016 年) 4,878 本
- ・ 第 24 回 (2017 年) 5,088 本 < NEW! >

【公式サイト】

<http://dengekitaisho.jp/>

ちなみに個人的な話をすると、電撃は 2009 年～2015 年まで 7 年連続で投稿していたのですが、ここ 2 年は送っていません。

ずっと大好きだったんですけどね……。

でもそれは自分の一方的な片思いだったようで……。

とかいって他の賞も片思いなんですけど！

誰かそろそろ振り向いてくれていいのよ！

それはまあともかく、電撃の 1 次発表はワナビ界最大の祭りなので、自分は応募していませんが発表の盛り上がりを楽しみます。

こんにちは、らくだです。

東海高校・中学校（名古屋市）が主催する市民講座に、カクヨムの編集長が登壇し、カクヨムや最近のウェブ小説について講演するようです。

詳しくは下記お知らせをご覧ください。

**【6/24 開催！東海高校・中学主催「サタデープログラム」第 31 回にカクヨム編集長が登壇します】**

- ・ 講演内容 「ライトノベルだけじゃない！？ Web 小説の魅力と可能性」
- ・ 参加資格 誰でも参加 OK（在校生や卒業生でなくても大丈夫）
- ・ 開催日時 2017 年 6 月 24 日（土） 11:50～13:20
- ・ 実施場所 東海高等学校・中学校
- ・ 受講定員 なし

上のリンクの中にも書いてありますが、カクヨムのユーザー企画は基本的に東京開催なので、それ以外の地域で編集長の話が聞けるのは大変貴重な機会だとか。

というわけで。

幸い定員もないようですし、東海地方のカクヨムユーザーの皆様は、詳細を確認してみたいかがでしょうか。

なお参加予約は不要ですが、来場者数を事前に把握するために、「できれば申込をお願いしている」ということです。

そのリンクも上記ページに載っているので、参加予定の方はチェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

ウェブコバルトの連載企画、第7回「小説を書くためのプチアドバイス」が、先週金曜に更新されました。

今回のテーマは一行空きについて。  
該当ページへのリンクはこちらです。

【小説を書くためのプチアドバイス】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/column-miura-shiwon/001412/>

<主な内容>

- ・最近「一行アキ」を多用している投稿作が多い
- ・理由はたぶんネットで文章を書く機会が増えているから
- ・しかし紙で読む小説の場合「一行アキ」は最小限に抑えたい
- ・理由はそうすることによって「一行アキ」の効果が倍増するから

という風な内容でした。

一行空きの乱用は避けるべきだというアドバイスは、短編の選評でも2度にわたり指摘がありましたが、今回はその内容が1ページにまとまっている感じです。

というわけで。

短編の選評を読んでいない皆様がいれば、内容をまとめてチェックするチャンスなので、リンク先の記事を確認してみてもはいかがでしょうか。

もちろんこれは投稿用の原稿の話であって、ネット小説には当てはまらない部分もありますが、記憶にとどめておいて損はないと思います。

こんにちは、らくだです。

先日ららぽーと甲子園へ行ったら、前の職場の先輩と遭遇しました。

さてさて。

甲子園といえば「カクヨム甲子園」が現在開催中です。

前にも一度紹介しましたが、よくある質問などが追加されているので、参加者の皆様は要チェック。

【カクヨム甲子園】

<https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomukoshien>

なお開催を記念して「#カクヨム甲子園応援をつぶやいて図書カードをもらおう！」キャンペーンが実施中。

詳細はリンク先に載っていますが、

- ・参加方法 カクヨム公式アカウントをフォローの上、ハッシュタグ「#カクヨム甲子園応援」をつけて、応援ツイートか参加表明ツイートをする
- ・対象者 誰でも参加可能（カクヨムユーザー以外でも OK）
- ・賞品 オリジナル図書カード 1,000 円分（30 名）
- ・締切 2017 年 6 月 25 日（日）23:59

というわけで。

抽選で図書カードが当たるキャンペーンです。

作品を投稿できるのは高校生のみですが、このキャンペーンは誰でも参加可能なので、高校生以外の方々も企画を盛り上げることができますね。

以上、カクヨム甲子園の追加情報でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催されていた「けものフレンズ 川柳 & SS コンテスト」の結果が発表されました。

以下リンク。

受賞者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/kemono\\_friends\\_result](https://kakuyomu.jp/info/entry/kemono_friends_result)

- ・ 応募総数 1,078 作品
- ・ 川柳部門 優秀賞 (5 作品)
- ・ ショートストーリー部門 最優秀賞 (1 作品)
- ・ ショートストーリー部門 優秀賞 (3 作品)
- ・ ショートストーリー部門 グッドアイデア賞 (1 作品)
- ・ のけものはいない！ ジャパリパーク入園賞 (10 作品)

なお自分の推しフレンズはアルパカさんです。

田舎っぼい口調（誉め言葉）が妙にツボです。

それにしても、二次創作の賞で 1,000 本を超えるのは、総評にも書いてありますが想像以上に多いですね。

募集内容が川柳とショートストーリーで、比較的挑戦しやすかったのも理由だと思いますが、やはり作品そのものが人気なんだなーと。

今回はこの通り大成功だったわけですし、今後他の作品でも、こういうコンテストを期待したいです。



こんにちは、らくだです。

角川文庫キャラクター小説大賞が、カクヨムで応募可能になりました。

カクヨムから参加できる公募の賞は、現在募集中のビーンズ小説大賞、つばさ文庫小説賞に続き 3 件目です。

詳細はリンク先をご確認ください。

【応募要項（カクヨム版）】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/kadobun\\_character\\_novels\\_4th](https://kakuyomu.jp/info/entry/kadobun_character_novels_4th)

- ・ 募集内容 魅力的なキャラクターが活躍するエンタテインメント小説
- ・ 大賞特典 賞金 150 万円&角川文庫より刊行
- ・ 規定字数 8 万字～15 万字（完結作品のみ）
- ・ 最終締切 2018 年 5 月 8 日（火）
- ・ 応募方法 編集画面で「第 4 回角川文庫キャラクター小説大賞」とタグ入力

なお「カクヨム応募のみ」になったわけではありません。

ビーンズやつばさ文庫と同じく、郵送で投稿することも可能です。

その場合の応募要項については、レーベル公式サイトに記載あり。

【応募要項（レーベル公式）】

<http://shoten.kadokawa.co.jp/contest/character-novels/outline/>

この流れを見た感じ、カドカワ系の公募の小説賞は、これからどんどんカクヨム応募可能になりそうですね。

以上、角川文庫キャラクター小説大賞の話題でした。

## ノベル大賞の3次発表 - 2017.06.17 Sat

---

こんにちは、らくだです。

最近本当に梅雨なのか疑うくらい、大阪では晴れの日が続いています。

さてさて。

昨日ノベル大賞の3次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award/result>

- ・ 1次通過 274本
- ・ 2次通過 125本
- ・ 3次通過 37本

今までノベル大賞といえば、いきなり受賞作が発表されてしまうので、通過した喜びを味わえないモヤモヤ感がありました。

(通過がわかった時には落選も確定してる)

しかし完全ウェブ化に伴って、1次⇒4次まで順に発表されるようになったので、これではようやく発表を待つワクワク感が楽しめるやったー！

と思いきや。

1次で落ちた自分にはワクワク感も何もなかった。

まあそれは自分の作品の問題であり、この変更自体は良改善だと思います。

ちなみに4次発表は7月なので、この中からどの作品が通過するのか、結果を最後まで見届けたいです。

## 第3回お仕事小説コン - 2017.06.18 Sun

---

こんにちは、らくだです。

マイナビのコンテスト「第3回お仕事小説コン」の開催が決定しました。

マイナビ＝電子書籍のイメージが強いですが、グランプリと優秀賞の作品は書籍化されるので、お仕事小説を書かれている皆様は要チェック。

【第3回お仕事小説コン】

<https://book.mynavi.jp/fanbunko/contest/detail/id=72543>

- ・最終締切 2017年9月6日（水）
- ・募集内容 作中に何らかの「お仕事」が出てくる小説
- ・規定字数 自由（ただし10万字以上推奨&完結作品推奨）
- ・参加方法 なるべく投稿して「第3回お仕事小説コン」とキーワード設定

注意事項の欄に、

「原則として、グランプリ及び優秀賞作品は、受賞を辞退したい等の理由による入賞辞退の要望をお受けすることはできません」

と書いてあるのですが、受賞したくないのにわざわざ応募する人って、いるんでしょうか？（汗）

いやまあ……。

いるから書いてあるのかもしれませんが……。

逆に自分なんかは、落選しても出版社に食らいつく勢いなので、そういう状況はちょっと想像できないなーと思いました。

話が変な方向へそれましたが、ネットでお仕事小説を書かれている皆様は、是非チェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催されていた「BOOK ☆ WALKER BW インディーズコンテスト」の中間結果が発表されました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

[https://kakuyomu.jp/contests/bw\\_indies\\_contest/nominated](https://kakuyomu.jp/contests/bw_indies_contest/nominated)

- ・ 応募総数 784 本
- ・ 中間通過 30 本（ランキング上位 20 本&選考委員の選出 10 本）
- ・ 通過率 約 3.8 %

応募総数は 784 作品。

電子書籍のコンテストなのに、想像よりも多くて驚きました。

いや、「なのに」と言ったら失礼かもしれませんが、自分は何となく「デビューするなら紙書籍で」という感覚なので（古い？）。

だってさ……。

電子書籍なら自分で配信できるじゃん……。

とはいえ今は、ネットで小説を書き始めるユーザーさんも多いです、そういう方々にとっては電書デビューも魅力的な目標なのかもしれませんね。

なお自分は電子書籍を否定しているわけではなく、夢を追いかける人達はみんな応援したいと思っているので、このコンテストも結果を楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

近ごろ暑くて寝苦しい夜が続きますね。

体調管理も難しい時期ですが、こんな時こそ、心は元気でいたいものです。

さてさて。

本日 15 時ごろ富士見ファンタジアの 3 次発表がありました。

いつものごとく、予定時刻よりも大幅に早くメンテを終了させるファンタジアさん、素敵だと思います。

【発表ページ】

[https://www.fantasiataisho.com/contest/30th\\_first.php](https://www.fantasiataisho.com/contest/30th_first.php)

- ・ 応募総数 509 本
- ・ 1 次通過 119 本 (約 23 %)
- ・ 2 次通過 40 本 (約 8 %)
- ・ 3 次通過 13 本 (約 2.5 %)

通過者の皆様はおめでとうございます。

次の 4 次発表は 7 月 20 日ごろの予定だそうです。

ちなみに締切から音沙汰のなかった、「キャッチコピー大賞」と「短編部門ドラゴンマガジン賞」も、7 月 20 日ごろ同時に発表される模様。

特にキャッチコピー大賞の方は、第 30 回限定の記念企画だったので、どんな結果になるか楽しみです。

以上、富士見ファンタジア 3 次発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

自宅の窓から小学校が見えるのですが、先日「なんか今日は賑やかだな」と思ったら、早くもプールの授業をしていました。

プールいいなあ……。

これだけ暑いと羨ましい……。

さてさて。

その前置きとは関係ありませんが、ビーンズの 2 次発表がありました。

以下リンク。

通過率 3 % の激戦だったようですが、通った皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://shoten.kadokawa.co.jp/beans/awards/>

- ・ 応募総数 363 本
- ・ 1 次通過 29 本 (約 8 %)
- ・ 2 次通過 12 本 (約 3 %)

前回 1 次の時にも書きましたが、ビーンズは年を追うごとに、発表が早くなっている印象です。

来年からはカクヨム応募が始まるので、応募総数もググーンと増えそうですが、このペースを保ってくれたら投稿者としては嬉しいですね。

なお 3 次発表は 7 月中旬なので、どの作品が最終選考に残るのか、更新を楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

自分は致命的に運動が苦手で、子供の頃は体育の授業が苦痛でしたが、水泳だけはできたので夏だけマシな成績を取っていたなあ……と。

小学校のプールを見てそんなことを思い出しました。  
まあマシと言っても「E」が「D」になる程度なんです。

さてさて。  
アルク翻訳大賞の締切が、来月 7 月に迫っています。

参加予定の皆様はそろそろ追い込みを始めたい時期ですね。

【第 32 回アルク翻訳大賞】

<http://www.alc.co.jp/translator/article/taisho/>

- ・ 募集部門 字幕翻訳部門／出版翻訳部門／実務翻訳部門
- ・ 応募方法 ウェブ投稿のみ受付（郵送不可）
- ・ 最終締切 2017 年 7 月 31 日（月）
- ・ 参加資格 特になし、誰でも OK

なお課題の英文は「アルク翻訳事典・2018 年度版」に載っています。  
なかなか本屋には売っていない雑誌ですが Amazon は在庫潤沢な様子。



[【Amazon へのリンクはこちら】](#)

以上、アルク翻訳大賞の紹介でした。

翻訳の賞はそもそも数が少ないですが、この賞は長年続いている伝統のあるコンテストですし、今後も盛り上がって欲しいです。

こんにちは、らくだです。

毎週金曜はウェブコバルトの更新日。

なので張り切ってチェックしたけど、投稿関連の新情報は特にない様子。

なんて思っていたらブログの方で告知がありました。

【コバルト編集部ブログ】

<http://ameblo.jp/cobalt-shueisha/entry-12286204744.html>

<投稿関連の情報>

- (1)「秋杜フユのひきこもり小説賞」6月25日(日)締切!
- (2)「今野緒雪の虫喰い小説賞」6月30日(金)結果発表予定!
- (3)「編集エリーのこのキャラクターを使いま賞」6月26日(月)スタート!

中でも(3)は新情報ですが、イラストレーターのカキネ氏が描く指定キャラクター「カイ」が登場する小説を募集する、新たな投稿企画のようです。

「カイ」って誰やねんって感じですが、キャラクタービジュアルやプロフィールなどは、6月26日(月)に発表されるとか。

うーん……。

やっぱり少女向けレーベルだし、イケメン男性キャラですかね……。

とはいえコバルトの投稿企画は、毎回意外な「ひねり」があるので、思わぬ変化球が来そうな予感も。

何はともあれ来週には詳細がわかるので、詳しい応募要項が発表されたら、またこのブログで紹介したいと思います。



こんにちは、らくだです。

第13回 MF 文庫 J ライトノベル新人賞（3月締切）の1次結果が公式サイトに掲載されました。

以下リンク。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://www.mediafactory.co.jp/bunkoj/award/result/#fourth>

- ・応募総数 475 本
- ・1次通過 128 本
- ・通過率 約 27 %
- ・通過最高年齢 48 歳
- ・通過最小年齢 17 歳
- ・通過平均年齢 26.55 歳

というわけで。

10代から40代まで幅広い投稿者さんが通過した模様。

それにしても、MFは昔から年齢が公開されますが、通過者の年齢層が徐々に高くなっているような印象が。

これはたぶん、10代の頃にラノベを読んで育った世代が、今投稿を頑張っているからだろうと思われま。

そういう自分も完全にその世代ですが、同年代のライバルが多数いるのは心強いですし、負けずに頑張ろうと改めて思いました。

こんにちは、らくだです。

第11回魔法のiらんど大賞（春の予選）の通過作品が発表されました。

お名前のあった皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】

<http://award.maho.jp/selection/>

なお通過した13本のジャンルは、

- ・恋愛 11本
- ・歴史・時代 2本

（ただしこの2本も概要を読むと恋愛物）

というわけで。

恋愛ジャンルがぶっちぎりの大人気。

まあ魔法のiらんどは若い女性がターゲットなので、当然と言っちゃ当然ですが、投稿サイトによる客層の違いを改めて感じました。

だからこそ、ネットで小説を書く時は、自分にぴったり合ったサイトを探すことも大事ですよ。

今のところ自分が利用しているのはカクヨムだけですが、投稿サイトは他にもたくさんあるので、それぞれの特徴を調べてみるのもいいかなと思いました。

ちなみに魔法のiらんど大賞は、現在夏の予選が始まっています。

締切は8月31日（木）23:59なので、投稿される皆様は頑張ってください。

【応募要項】

<http://award.maho.jp/outline/>

こんにちは、らくだです。

先週コバルトブログで予告のあった、編集エリーの「このキャラクターを使いま賞」について、詳しい応募要項が公開されました。

【このキャラクターを使いま賞】

[http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/character\\_prize/](http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/character_prize/)

- ・ 募集内容 指定のキャラクターが登場する小説（ジャンル不問）
- ・ 規定枚数 400字詰め原稿用紙30枚以内
- ・ 投稿方法 ウェブ投稿（郵送不可）
- ・ 応募締切 8月31日（木）23:59
- ・ 入選賞金 5万円

なお指定のキャラクターは、

- ・ 名前 カイ
- ・ 性別 男性
- ・ 年齢 29歳
- ・ 性格 口は悪いがケンカは弱い、ガラは悪いが頭はいい
- ・ ルックス リンク先の応募要項にビジュアルが載っています

男性なのはまあ予想通りですが、いわゆるキラキライケメンではなく、一癖ありそうな眼鏡キャラです。

なお「カイ」は主人公でなくても大丈夫。

ゲストとして登場させたり、一瞬しか出なくてもOKだそう。

またプロフィールに書いてある以外の設定は、自分で好きにいじっても構わないという、自由度の高いコンテストとなっている模様です。

以上、コバルトの投稿企画「このキャラクターを使いま賞」の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

近ごろ蒸し暑い日が続きますね。

今からこの暑さでは夏本番が思いやられます。

そんな夏を涼しくする(?)企画、「カクヨム異聞選集～本当にあった怖い話・不思議な体験コンテスト～」が、8月1日～31日に開催される模様。

詳細はリンク先をご覧ください。

### 【応募要項】

[https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomu\\_ibunsenshu](https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomu_ibunsenshu)

- ・ 募集内容 怪談、怪異、都市伝説、不可解な出来事など（実体験）
- ・ 規定字数 12,000字以下（下限なし&完結させること）
- ・ 受付期間 2017年8月1日（火）～8月31日（木）
- ・ 大賞特典 2018年に角川ホラー文庫から刊行の競作集に収録
- ・ LisPon賞 作品の朗読をオーディオドラマCDとしてプレゼント

夏のホラー企画といえば、小説家になろうでも開催予定ですが、カクヨムでは「実体験に基づく」話を募集するようです。

やだー！

らくだ怖い！

というわけで臆病者の自分は参加しませんが、好きな人は非常に好きそうな企画ですし、皆様チェックしてみてもいかがでしょうか。

以上、カクヨム怖い話コンテスト（正式名が長いので略）の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

次回からカクヨム応募可能になるビーンズ小説大賞ですが、それとは別に、今年の10月からなんとジュニア部門が登場する模様です。

以下リンク。

夏休み開催のカクヨム甲子園といい、最近は10代向けの企画が多いですね。

【応募要項】

[http://shoten.kadokawa.co.jp/beans/t/awards\\_junior/](http://shoten.kadokawa.co.jp/beans/t/awards_junior/)

- ・ 募集テーマ 学校・部活・音楽の中から好きなテーマを1つ選択
- ・ 受付期間 2017年10月1日（日）～2018年1月10日（水）
- ・ 参加資格 18歳以下（2018年1月10日時点）
- ・ 規定枚数 400字詰め原稿用紙50枚以下
- ・ 投稿方法 郵送投稿のみ受付
- ・ 応募点数 1人1作品まで

18歳以下の賞とか応募できねーよ！！！！

だって昭和生まれですからね……。

しかもギリギリじゃなく、余裕の昭和ですからね……。

それはともかく、学校の授業で書いた話なども応募できるようなので、創作活動が好きな若い皆様はチェックしてみてもいかがでしょうか。

なお賞の名前はビーンズ小説大賞ですが、3月締切の本体とは応募要項もかなり違いますし、まったく別の扱いになっているようです。

自分含め19歳以上の投稿者は、3月の本体へ応募しましょう。

こんにちは、らくだです。

コバルトの投稿企画「今野緒雪の虫喰い小説賞」の結果が出ました。

応募総数は 42 本だった模様。

作品が掲載された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

[http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/mushikui\\_award\\_result/](http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/mushikui_award_result/)

今回の企画は本文の数か所が空欄になっていて、「穴埋めをしながら物語を完成させる」という、国語のテストのような面白いコンテストでした。

というわけで。

掲載された 5 本を読みましたが、どれも個性が違って面白いです。

個人的には、

笑った作品⇒『崖っぷち』

感動した作品⇒『神様のインターバル』

ですが他の作品もそれぞれに魅力あり。

それほど長くないので皆様も是非読んでみてください。

それにしても、小説の本文は完全に一緒なのに、穴埋めの文章をちょっと変えるだけで、それぞれ全然違ったストーリーになるんですね。

そこに作者の個性が滲み出るし、読んだら投稿者として勉強にもなる、なんとも画期的な企画でした。

この穴埋めコンテストもそうですが、コバルトは一風変わった投稿イベントを開催するので、これからも注目していきたいです。

こんにちは、らくだです。

本日昼頃えんため大賞（小説 3 部門）の 1 次発表がありました。

以下、それぞれのリンクです。

【ファミ通文庫部門】

- ・ 応募総数 533 本
- ・ 1 次通過 124 本
- ・ 通過率 23.26 %

【ビーズログ文庫部門】

- ・ 応募総数 304 本
- ・ 1 次通過 38 本
- ・ 通過率 12.5 %

【ビーズログ文庫アリス部門】

- ・ 応募総数 137 本
- ・ 1 次通過 17 本
- ・ 通過率 12.4 %

お名前のあった皆様はおめでとうございます。

そしてなんと！

今回わたくし常木らくだも、ビーズログで通過しました！

ここ 1 年間ずっと 1 次落ちの連続で、「もう一生通らないんじゃ……」という感覚だったので、正直ビックリしましたが嬉しいです。

気になる 2 次発表は 7 月下旬。

2 次を待つ状況も久し振りなので、1 か月間、ワクワクしながら過ごしたいです。